


「地域づくり」と 「居場所のチカラ」を考える こども食堂と社協の協働実践研修会

～多世代交流 地域づくり等の居場所としてのこども食堂から～

「こども食堂が10,000を超えた」

「2024年度 こども食堂全国箇所数調査（速報値）」で、全国のこども食堂数は10,000箇所を超えたことが発表されました。全国こども食堂支援センター・むすびえの湯浅理事長は、「地域住民の方々が社会の実情を考え、必要なこと・できることを始め、生まれてきた活動がこども食堂であり、また、この活動を応援している方々の裾野がこんなにも広いからこそ、持続性に結びついているということ。そしてこれが「10,000箇所」を超えるほど、こども食堂を立ち上げる人が全国に溢れ、またその活動を応援したいという人も全国に溢れて

全国の社協は、自らの地域で、こども食堂との協働実践に取り組んでいるでしょうか。広がるこども食堂の「わ」と協働で、豊かな「地域づくり」を「居場所のチカラ」で進めるために、本研修会を開催します。社協や行政の立場で、自らの地域活動へのヒントを共有し持ち帰りましょう。

開催概要	日時	令和7年7月18日(金)13時～17時	申込み方法 事前申込制(先着順)です。 申込み先は今後決定します。 情報の更新は こちらから!  https://musubie.org/news/11631/	
	会場	リアル会場とオンライン配信の併用開催 (※リアル会場は今後決定)		
	参加対象者	社会福祉協議会 役職員・行政職員等	参加費	無料

プログラム概要(予告)	13:00～13:15	▶ 開会にあたって
	13:15～14:25	▶ 報告 「こども食堂全国箇所数調査」等からみた現状 基調講演 こども食堂や居場所のちから └ 講演者 全国こども食堂支援センター・むすびえ 湯浅 誠氏
	14:45～16:15	▶ 分科会 3つのテーマ ① 今さら聞けないこども食堂とは ② こども食堂ネットワークをどう進めるの HOW TO DRIVE ネットワーク ③ こども食堂プラスワン こども食堂支援の広がりと深まり
	16:30～17:00	▶ 各会場からの報告・閉会挨拶

主催：「地域づくり」と「居場所のチカラ」を考える協働実践研修会 実行委員会

実行委員会
メンバー

青森県社会福祉協議会、滋賀県社会福祉協議会、京都府社会福祉協議会、大阪府社会福祉協議会、兵庫県社会福祉協議会、奈良県社会福祉協議会、和歌山県社会福祉協議会、京都市社会福祉協議会、堺市社会福祉協議会、神戸市社会福祉協議会、島根県社会福祉協議会、高知県社会福祉協議会、大分県社会福祉協議会、始良市社会福祉協議会、沖縄県社会福祉協議会、全国社会福祉協議会、全国こども食堂支援センター・むすびえ

お問合せ先：認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ kyumin2022@musubie.org